

## 成果指標設定調書

### 【成果指標の設定】

成果指標設定年度 31 年度

市町村名	蓮田市			
提案事業名	蓮田市が舞台の映画「あの日のオルガン」活用事業			
事業期間	平成31年4月～平成32年3月			
事業の必要性、目的	蓮田市が舞台となっている映画「あの日のオルガン」は、第二次世界大戦末期に妙楽寺で20代の保母たちが日本初の疎開保育園を開き、幼い53人を必死に守った実話を映画化したものである。この映画を全小・中学校で上映することにより、児童・生徒が戦争の悲惨さと平和の大切さについて考えるきっかけとする。また、市役所内に特設展示コーナーを設置したり、広報紙・市ホームページで特集記事を掲載したり、図書館でDVDの貸し出しを行ったりすることにより、蓮田市の知名度を向上させるとともに、市民の郷土愛の醸成を図る。			
成果指標	(成果を検証する指標) 蓮田市が舞台となっている映画を観て、平和の大切さについて感じる事ができたと回答した児童・生徒の割合			
	(成果検証の具体的な方法) 小・中学校での上映会終了後にアンケート調査を実施する。			
	(上記の指標を設定した理由) 映画を上映し、日本が戦争を行った事実を後世まで伝えることにより、戦争は絶対に行ってはならないことだということを再認識していただくため。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (年月現在)	—	目標値 (上映会実施後)	90%
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
住民への公表方法及び特記事項				

### 【成果指標と構成事業の関連性】

平成31年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 小・中学校における活用事業	ソフト 市内の全小・中学校において、まず事前学習を行い、その後、授業時間外を使って、上映会を行う。終了後、全小・中学生に作文を書いてもらう。優秀な作品を集めた作品集を作成し、市内全小・中学校に配布し、学習に活用していく。また、優秀な作品については市役所等において掲示し、一般の方にも読んでもらい、命と平和の尊さを学んでもらい、郷土愛の醸成につなげる。	2,825
② PR活用事業	ソフト 市役所内に「あの日のオルガン」特設展示コーナーの設置や広報紙や市ホームページにて映画や妙楽寺等の特集記事を組むほか、図書館でDVDの貸し出しを行うことにより、蓮田市の知名度を向上させるとともに、市民の郷土愛の醸成を図る。	0
③	ハードソフト間接補	
④	ハードソフト間接補	
⑤	ハードソフト間接補	
⑥	ハードソフト間接補	
合計		2,825

## 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	蓮田市が舞台となっている映画「あの日のオルガン」の全小・中学校での上映、市役所内の特設展示コーナーの設置、広報紙・市ホームページにおける特集記事の掲載、図書館でのDVDの貸し出し。
成果指標の達成見込み	映画で上映されるシーンは、社会科の歴史の授業では学ぶことができないリアルなものなので、「平和の大切さについて感じる事ができた」と回答する児童・生徒の割合が高いと予想できる。

(記入上の注意)

### 【成果指標の設定】

・住民への公表方法は具体的に記述すること

### 【成果指標と構成事業の関連性】

・提案事業を構成する各事業(構成事業)について次のとおり分類すること

「ハード」 施設建設等が中心の事業(ハード事業)。

「ソフト」 主に人的要素を活用した活動でハード事業以外の事業(ソフト事業)。

「間接補」 青年会議所、商工会議所・商工会、自治会、NPO等の公共的団体が実施する事業に対して市町村が補助金を交付するもの(間接補助事業)。

・事業費は補助金を要望する単年度の事業費のみ記入すること。また、間接補助事業の場合には、事業費の下に( )書きで、市町村の負担額又は補助額を記入すること。